

達成感や役割意識を育てる 「旅育」のすすめ

好奇心が旺盛になり、自己主張も強くなってくる5歳児。
この時期の子育てでは、子どもの好奇心を「やる気」につなげ、
実際の体験を通して自分の行動に役割意識を持たせ、
周囲とのかかわり方を学ぶ機会を与えてあげることが大切です。
おすすめは、家族と一緒に「旅行」に出かけることです。

Ambitious
清水絵津子さん

ビジネスマナー講師、コンサルタント。企業、団体、ゴルフ場等での接遇（ビジネス）マナー・営業マン研修や講演活動を行う「Ambitious」代表。形だけでなく、徹底して現場で即実践出来る、わかりやすい教え方が好評。



好奇心旺盛
な5歳児に
とって、旅行
に出かけるこ
とは新しい世
界を知る楽し



い体験になると同時に、家族や周りの人たちとのコミュニケーションを実践的に学ぶ機会になります。また、旅行の計画や出発までの準備など、いろいろな体験を通して「達成感」を得るための、とても良い経験になるといえます。

例えば、家族で旅行に出かける際に、行き先や現地での行動について、子どもに意見を求めながら計画を立てるようにしましょう。観光ガイドブックや写真を見せながら、「どこへ行きたいか」、「何をしたいのか」を自ら考えることで、子どもは旅行の目標（目的）を意識

するようになります。また、役割を与えられることで積極的に周囲とコミュニケーションを取るようにもなります。

また、旅行先でも「切符を買う」、「道順を聞く」といった役割を与え、家に帰ってきた後には一緒に写真の整理をすると良いでしょう。そして、上手にできた時にはたくさん褒めてあげること。大好きなパパやママに褒めてもらうことは、子どもにとっての「学びのエネルギー」。こうした体験の積み重ねが「自分でできた!」という達成感につながり、積極性、コミュニケーションスキル、表現力など、楽しみながらさまざまな能力が磨かれます。

こうした経験は、旅行に限らず絵本や物語の世界観を共有することでも得られます。ママや友だちと一緒に、感情、言葉、表情を共有し、実際に体験する機会が多いほど、子どもの心は豊かに育っていくものです。